

第9回松本市四賀地域公共交通協議会の開催結果について

1 開催日時

平成22年8月30日(月)
15時00分～16時10分

2 場 所

四賀支所 大会議室

3 出席者

松本市四賀支所長 鎌倉会長、長野国道出張所 近藤委員、松本建設事務所 坂田委員、松本電鉄 惣洞委員、タクシー協議会 伊藤委員、松本市社会福祉協議会 山岸委員、松本市政策部長 高山委員、松本市建設部長 丸山委員(代理山内)、松本市市民環境部長 牧垣委員(代理古田)、四賀地区町会連合会 平松委員、四賀地区町会連合会 塩原委員、四賀地区町会連合会 岩下委員、民生児童委員協議会 木下委員、民生児童委員協議会 竹内委員、民生児童委員協議会 岩渕委員、会田中学校 古川委員(代理長谷川)、高齢者クラブ 武川委員、松本地方事務所 竹淵委員、交通政策課 小林委員(代理犬飼)、長野運輸支局 千村委員、安曇野市企画政策課企画担当係長 野口、安曇野市企画政策課企画担当 中村
欠席 四賀地域審議会 佐藤副会長、民生児童委員協議会 青木委員、会田中学校 倉科委員、行政相談員 草田委員、松本警察署 村松委員、

4 会議事項

- (1) 第8回協議会の開催結果について (原案どおり承認)
- (2) 四賀地区住民意見交換会及び四賀地域審議会の開催結果について (原案どおり承認)
- (3) 四賀地域における実証運行等の実施(案)について (原案どおり承認)
- (4) 松本電気鉄道(株)会田線の休廃止について (原案どおり承認)
- (5) 市営バス四賀線の実行計画変更について (原案どおり承認)
- (6) その他

5 会議で出された主な意見等

項 目	意 見 等
四賀地域における実証運行等の実施(案)について	<ul style="list-style-type: none">○ 四賀地域バスの「定時定路」と「地域デマンド」の相違を説明して欲しい。 ⇒ 「定時定路」は、決められた発着時間に、決められた乗降場所(現在のバス停)へ、電話予約を受けて運行をするもの。 「地域デマンド」は、電話予約を受け、指定された停留所から、指定された停留所までを、1時間内に複数のお客を乗降しながら運行をするもの。○ 中学校スクールバスについて(中学校担当の立場から) 実証運行前と比較し、運行時刻が多少遅いが、完全下校(18時30分)に併せて、市営バスや四賀線のダイヤをもう少し早めることはできないか。 ⇒ 地域の要望等もあり、松電四賀線のバスターミナル発の時間を遅らせた。 それに合わせた接続では、市営バス発車が10分程度遅くなっている。 今後実証運行の中で見直せるところは見直していきたいが、今回はこの案で了承をしていただきたい。

その他	<p>○ 地域ボランティアの送迎について（町会の立場から） 実証運行には町会との連携が不可欠であるとの記載がある。 町会として考えられるボランティアとしては、バス停まで自家用車等による送迎などがあるが、万一の事故の場合、町会に直接責任が及ばず、金銭的な負担もかからない保険等はあるか。 また、他市には送迎ボランティアの実例はあるか。 責任や賠償等が解決された場合は、町会としても統一した方針を出していきたい。</p> <p>⇒ 無償、有償の送迎ボランティアがある。 松本市では、地域住民が一体となりボランティアやシステムを立ち上げた際に地域住民の課題を解消するために、福祉広場事業に合わせた送迎ボランティア（登録制）に対し、 1年間、保険等の一部を負担（上限72万円、10分の6まで負担）する助成制度がある。 高齢化社会が進む中で、地域ボランティアを行いたいと思っている住民に対するボランティアセンター等の紹介や、地域の取り組みとしてボランティアの充実を図っていくことは大切。 今後、行政側からも情報提供ができるよう進めていきたい。</p>
-----	--